

報道機関各位

2024年6月12日

Tebiki 株式会社

Tebiki、「第36回 ものづくりワールド 東京」に出展

デスクレスワーカー向け現場支援システムを提供する Tebiki 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：貴山敬 / 以下、Tebiki）は、2024年6月19日（水）から6月21日（金）まで、東京ビッグサイト（東京都江東区）にて開催される「第36回 ものづくりワールド 東京」に出展します。



Tebiki 出展イメージ「第36回 ものづくりワールド 東京」

■ 出展の背景

「第36回ものづくりワールド 東京」は、製造業向けのIT、IoT/AI、3Dプリンタ、機械部品、加工技術、センサ、VR/AR、工場設備など10の専門展示会で構成される日本最大級の製造業向け展示会です。

Tebiki は、簡単に動画マニュアルが作成でき、閲覧データや習熟度を可視化できる動画教育システム「tebiki 現場教育」や、現場帳票の雛形作成から記録したデータの可視化・分析まで可能なデジタル現場帳票システム「tebiki 現場分析」を展示いたします。本展示会には昨年に引き続き、2年連続の出展となります。

展示ブースでは、サービスを導入して現場の改善を推進している事例のご紹介のほか、各サービスのデモンストレーションなども体験いただけますので、是非展示ブースにお立ち寄りください。

■ 展示会概要

展示会名：第36回ものづくりワールド 東京

会期：2024年6月19日（水）～6月21日（金）10:00～17:00

会場：東京ビッグサイト 東展示棟、南展示棟

出展ブース：南1ホール S4-32

主催者公式サイト：<https://www.manufacturing-world.jp/tokyo/ja-jp.html>

■ 動画教育システム「tebiki 現場教育」

「tebiki 現場教育」は、製造業を中心に、物流・飲食・介護・各種サービス業などのデスクレスワーカーが働く現場向けの動画教育システムです。

現場のOJTをスマートフォンで撮影するだけで、音声認識技術で字幕が自動生成され、シーンの削除や静止などの動画編集、音声吹き込みや図形挿入、自動翻訳が可能。さらに、動画閲覧データを自動分析して誰がどこまで習熟したかを可視化し、スタッフの習熟度管理をリアルタイムに行うことができます。

サービスサイト：<https://tebiki.jp/>

■ デジタル現場帳票「tebiki 現場分析」

「tebiki 現場分析」は、製造業などの現場で用いられる製造日報、稼働日報、設備点検表といった現場帳票の作成、記録、承認、分析が簡単にできるクラウドサービスです。帳票作成や記録入力がしやすく、紙では難しかった画像の記録や、遠隔地・リアルタイムでの記録も可能になります。

また、データ分析の専門知識がなくても蓄積したデータの可視化や分析が可能で、分析結果を製造プロセスの改善や設備の異常予防などにつなげることができます。

サービスサイト：<https://tebiki.jp/skp>

■ Tebiki 株式会社について

「現場の未来を切り拓く」をミッションに掲げ、デスクレスワーカー向けの現場支援システムを開発・提供しています。簡単に動画マニュアルが作成でき、閲覧データや習熟度を可視化できる動画教育システム「tebiki 現場教育」や、現場帳票の雛形作成から蓄まったデータの可視化・分析まで可能な電子帳票システム「tebiki 現場分析」を提供しており、現場における安全・品質・効率といった現場 KPI の改善に貢献しています。

代表者名 : 貴山 敬

事業内容 : デスクレスワーカー向け現場支援システム tebiki の開発・提供

企業サイト : <https://tebiki.co.jp/>

採用ページ : <https://tebiki.co.jp/recruit.html>